



秋田県

高P連 会報 No.138

発行／秋田県高等学校PTA連合会 事務局／秋田市山王中島町1-1 秋田県生涯学習センター5F TEL018(863)6681 印刷／秋田中央印刷株式会社



秋田大会を終えて



日頃より、秋田県高等学校PTA連合会の活動にご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。令和8年7月9、10日の2日間にわたり第75回東北地区高等学校PTA連合会秋田大会が開催され、約1,000名の方々にご参加いただき、盛会のうちに終えることができました。お忙しい中、ご臨席賜りました来賓の皆様、東北各県からご参加いただいた会員の皆様に、厚く御礼申し上げます。そして、無事に大会を終えることができましたのも、各校のPTA役員の皆様や先生方、関係者の皆様のご尽力のおかげです。この場をお借りして、改めて厚く御礼申し上げます。

「つながる絆 踏みだそう 明日への一步 ～子どもたちの応援隊は郷土にある～」をテーマに掲げ、前日の情報交換会では約400人の方々に参加いただき、それぞれのPTA活動への思いを語り合いながら、交流を深めていただく機会となりました。ご当地ヒーロー「超神ネイガー」ショーやご用意した日本酒の他に、各県Pの会長さん方からお酒を頂戴し、大いに盛り上げていただきました。

大会の当日では、開会行事に男鹿海洋高等学校郷土芸能部の生徒さんの迫力ある「なまはげ太鼓」の演奏、基調講演では、松本英子氏と石垣政和氏によるトークショー形式で、同じ世代の子育ての経験談やヒット曲2曲を披露いただき、透き通る歌声が会場を魅了しました。昼食は高校

秋田県高等学校PTA連合会
会長 菊地 佐起子

生が考案したメニューをもとにアレンジした秋田の郷土弁当をご堪能いただきました。午後のアトラクションは、全国総合文化祭のために結成された「あきた総文2026合同合唱団」7校の生徒さんによる合唱は、故郷への思いが伝わるとも素敵な演奏でした。研究協議では「地域・家庭・学校つながる応援隊！～子どもたちの健やかな成長を育む“つながる”PTA活動とは～」をテーマとし、瀧澤、松川両氏のご助言をいただきながら、各県の実践発表では各校の取り組みや子どもたちの様子を知るとも有意義な時間を過ごすことができました。この秋田大会が多くの学びと交流の場となり、これからも家庭・学校・地域が手を取り合い、子どもたちの応援隊として温かく見守っていかたと願っております。

最後に、秋田大会の開催にあたり、皆様の多大なるご尽力のおかげで、大きなトラブルもなく無事に全日程を終了することができました。また、準備・実行委員会として半年以上前から準備を重ね、前日・当日のそれぞれの持ち場で細かな気配りをいただいたことに、心より感謝申し上げます。今後の連合会活動もさらに盛り上げ、そして、子どもたちの歩みに寄り添いながら温かなつながりの輪を広げてまいりましょう。引き続き、変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

秋田県高等学校PTA連合会

令和8年度 定時総会開催

5月29日（金）秋田市のパーティーギャラリーIYAT AKAを会場に、令和8年度の定時総会が開催されました。開会行事では、菊地 佐起子 会長の挨拶に続き、県教育委員会を代表して 内田 鉄嗣 生涯学習課長、高等学校長協会会長の 庫山 徹 秋田高校長のお二人からご祝辞をいただきました。

表彰式では、長年PTA役員として学校や高P連に貢献のあった97名の皆さまが表彰されました。受賞者を代表して、大館桂桜高校前PTA会長の 加賀 健志 氏が謝辞を述べました。また、令和7年度の県高P連広報紙コンクールに入賞した18校の表彰も併せて行われました。

総会では、議長に能代松陽高校PTA会長の 米森 雄大 氏、副議長に御所野学院高校PTA会長の 佐藤

浩 氏、議事録署名員に男鹿海洋高校PTA会長の 登藤 大輔 氏と横手清陵学院高校PTA会長の 宇元 義仁 氏が任命され、令和7年度事業報告と決算、令和8年度事業計画と予算、令和8年度新役員についての審議が行われ、提案事項はすべて承認されました。

7月に開催する東北高P連秋田大会の準備状況等についての説明の後、令和8年度の新たな役員が登壇し、菊地 佐起子 新会長の代表挨拶のあと、新役員が紹介されました。

続いて、この総会で退任される令和7年度の副会長、監事からご挨拶をいただき、会場からの大きな拍手により、新旧役員の引き継ぎが行われました。

その後、同会場で受賞祝賀会を開催し、受賞者を囲んで加盟校の新旧役員の皆さまと交流を深めました。



大館桂桜高校 加賀 健志前会長の謝辞



退任する令和7年度役員のあいさつ



齋藤 正樹前副会長の閉会のことば



金子 宗元副会長の開会のことば



内田 鉄嗣生涯学習課長の来賓祝辞



庫山 徹校長協会会長の来賓祝辞



大館鳳鳴高校 伊藤高志前会長の感謝状代表受領

令和8年度 秋田県高等学校PTA連合会 役員一覧

会 長	菊 地 佐起子（湯沢）				
副会長	（健全育成委員長）前 田 周 平（大館国際情報学院）		（進路対策委員長）金 子 宗 元（ゆり支援）		
	（調査広報委員長）照 井 元（横手城南）		（総務委員長）大 沢 知 之（金足農業）		
	（校長協会会長）庫 山 徹（秋 田）		（輝き委員長）伊 藤 瑞 希（秋田令和）		
監 事	阿 部 美紀子（鹿 角）		佐 藤 徹（本 荘）		松 江 大 輔（湯沢翔北）
理 事	栗 山 尚 記（鹿 角）		佐 藤 恵 介（矢 島）		久 慈 隆 正（大館鳳鳴）
	小笠原 仁 志（大館国際情報学院）		蘆 田 忍（西 目）		野 中 仁 史（能代科学技術）
	鈴 木 隆 宏（能 代）		田 村 威 志（西仙北）		中 田 善 英（秋田北）
	登 藤 大 輔（男鹿海洋）		細 井 誠（大曲農業）		牛 丸 靖 浩（本 荘）
	渡 邊 勇 輝（新 屋）		宇 元 義 仁（横手清陵学院）		高 橋 司（大曲農業）
	内 出 由 佳（秋田南）		佐 藤 光 司（雄物川）		高 橋 透（横 手）
	松 本 繁（秋田北）		佐 藤 恵（湯沢翔北）		高 橋 梢（聖霊学園）
	佐 藤 正 洋（国学館）				田 村 智 美（横手城南）

事務局長	西 村 充 司	事務局員	渡 邊 真 紀
------	---------	------	---------

秋田県
高等学校
PTA連合会

第1回理事会・合同委員会を開催

令和8年度の高P連活動のスタートとなる第1回理事会と第1回合同委員会が6月14日（日）秋田県生涯学習センターで開催されました。

定時総会で承認された三役、理事による理事会では、菊地会長の挨拶の後、今年度の事業と当面の課題について協議を行い、共通理解を図りました。

全県の加盟校のPTA会長が集まった合同委員会

では、全体会で菊地会長の挨拶の後、今年度の事業について事務局からの説明、高P連の「秋田県高校生総合補償制度」について業務委託されている保険会社からの説明が行われました。

その後、各委員会に分かれて、今年度の委員会活動等について活発な協議が行われました。



総務委員会



健全育成委員会



進路対策委員会



調査広報委員会



輝き委員会

知事、秋田労働局長、教育長等による、県内経済団体に対する新規高卒者の県内就職促進に関する要請



5月13日（水）に秋田県商工会館において、秋田県知事、秋田労働局長、秋田県教育長が、それぞれ県内の経済団体代表に対して今年度の新規高卒者の県内就職促進に向けての要請書が手渡されました。昨年度のこの会で佐沢会長（当時）が要望した福利厚生充実や就職後のキャリアアップについて鈴木知事から経済団体に向けて要請していたことが印象的でした。県内就職を希望する高校生を代表して金足農業高校3年生の寺下里穂さんが県内就職を希望する高校生の雇用について支援をお願いしました。

高P連からは菊地佐起子会長が出席し、県の就活情報サイトKocchake!（こっちゃけ）について触れ、企業側、行政側双方に情報発信の大切さを訴えたところ、経済団体代表の方々から前向きな回答をいただきました。

全県PTA担当者連絡協議会を開催

加盟校のPTA担当の先生方が参加する全県PTA担当者連絡協議会が5月22日（金）に秋田県生涯学習センターにおいて開催されました。この協議会は、高P連事務局と各加盟校のPTA担当者が、今年度の高P連の事業の進め方について確認したり、それぞれの学校のPTA活動の成果や課題を情報交換したりする会議で、高P連と各学校のPTA活動を円滑に進める上で大切な会議となっています。短時間ではありましたが、各地区ごと分科会も行うことができました。特に今年7月に開催を控えている東北高P連秋田大会に向けた準備状況等について、質疑応答を通して共通理解を図ることができ、大変有意義な会となりました。



東北地区 高P連

第75回東北地区 高P連秋田大会 ～秋田大会に東北各地から 約1,000名の会員が集う～



菊地会長の大会会長あいさつ



飛び入り参加のYMCA

7月9日（火）から10日（金）、秋田市の「あきた芸術劇場ミルハス」を会場に東北地区高P連秋田大会を開催しました。「**つながる絆 踏みだそう 明日への一歩** ～子どもたちの応援隊は郷土にある～」をテーマとし、東北各地から約1,000名のPTA関係者が参加しました。

7月9日（木）はミルハスでリハーサルを行った後、ANAクラウンプラザホテル秋田に386名が参加して情報交換会を行いました。鏡開きに引き続き、地元秋田県の地酒に加えて、東北各県からお持ちいただいたお酒がふるまわれ、超神ネイガーのアトラクションに続き、飛び入り参加のYMCAも披露され、大変楽しい会となりました。



鏡開き



超神ネイガーのアトラクション



庫山 徹 校長協会会長の乾杯あいさつ



鈴木 雄輝 教育次長の来賓祝辞

男鹿海洋高校の郷土芸能部の勇壮ななまはげ太鼓の演奏からスタートした7月10日（金）の開会行事では、菊地会長と全国高P連の中川事務局長の主催者あいさつと安田教育長と猿田秋田市副市長の来賓祝辞に引き続き、表彰式が行われ、本県からは8名の皆さんに感謝状・表彰状が授与されました。このうち、表彰状は鹿角高校前PTA会長の青山 真氏が代表受領いたしました。また、東北地区高P連広報紙コンクールの表彰も併せて行われ、本県の本荘高校、大館桂桜高校、秋田令和高校には、いずれも奨励賞が授与されました。

講演はシンガーソングライターふるさとの松本英子氏とアナウンサーの石垣政和氏のお二人によるトークショー形式で「**私にとっての郷土、高校生の子供への親の関わり方について**」という演題でお話しいただいた後、松本英子さんの“squal”など2曲をご披露いただき、質疑応答ではご自分の高校時代や今春高校を卒業した松本さんの息子さんのエピソードが紹介され、会場の皆さんと同世代ゆえの共感いっぱいの講演となりました。

昼食は秋田のうまいもの自慢の弁当が提供され、参加した皆さんに大変好評でした。午後の部はあきた総文2026合唱団の合唱とあきた総文2026実行委員会のPRに引き続き、「**地域・家庭・学校つながる応援隊！～子どもたちの健やかな成長を育む“つながる”PTA活動とは～**」というテーマで研究協議が行われました。各県代表からの事例発表では秋田県からゆり支援学校の金子宗元PTA会長の「**地域・故郷とともに子どもを育むために ～C・Sを起点としたPTAのインクルーシブな展開～**」の発表が行われました。会場との活発な質疑応答も行われ、東北6県の絆を再確認する機会となりました。

最後にねぶたのにぎやかなお囃子とともに来年度青森県で開催する第76回東北高P連青森大会の歓迎あいさつが行われ、令和9年7月1日（木）・2日（金）の再会を誓いました。

この秋田大会は県内各校のPTAの皆さんから多くのご支援をいただき、特に中央地区の各校からは実行委員として多大なご協力をさせていただいたおかげで成功裏に大会を終えることができました。本当にありがとうございました。



あきた総文2026実行委員会のPR



昼食で提供された弁当

稲垣 美樹 東北高P連前会長の
受賞者代表謝辞

来年の青森大会の歓迎あいさつ



講演の中で歌を披露してくれた松本 英子 氏



男鹿海洋高校郷土芸能部のなまはげ太鼓演奏



鹿角高校 青山 真 前会長の表彰状代表受領



あきた総文2026合唱団の合唱



研究協議



東北地区高P連表彰

<感謝状> 仁 賀 保 高 校	齋 藤 正 樹 氏	横手城南 高 校	木 村 美 穂 氏
<表彰状> 鹿 角 高 校	青 山 真 氏	能 代 高 校	吉 方 清 彦 氏
能代科学技術 高 校	小 林 寛 志 氏	新 屋 高 校	本 山 治 氏
横 手 高 校		湯沢翔北 高 校	
定時制課程	柴 田 竹 美 氏	雄勝校	高 橋 賢 一 氏



令和7年度 東北地区高P連広報紙コンクール表彰

<奨励賞> 本荘高等学校	大館桂桜高等学校	秋田令和高等学校
--------------	----------	----------

菊地会長 全国高P連理事・東北高P連会長に就任、あきた総文2026囲碁部門において全国高P連会長賞を授与



全国高P連総会における役員集合写真
(後列右から2人目が菊地会長)

令和8年度は秋田県で東北高P連秋田大会が開催されることから、本県の菊地佐起子会長は6月10日に開催された東北高P連総会において東北高P連会長に、6月27日に開催された全国高P連総会において全国高P連理事に選出されました。

また、7月28日～29日に由利本荘市総合防災公園ナイスアリーナで行われたあきた総文2026囲碁部門において男子団体で優勝した東京都チームに全国高P連賞を授与しました。

周年学校紹介



1 秋田県立 大館桂桜高等学校

創立10周年

本校は、平成28年度、大館桂高校、大館工業高校、大館高校全日制課程の3校統合により誕生し、旧大館商業高校跡地に校舎が建設された、普通科、生活科学科、機械科、電気科、土木・建築科の5学科で構成される全日制の総合制高校です。「生徒一人一人の能力を最大限に伸ばし、地域社会を愛し、自立してふるさと秋田の発展に貢献できる人間の育成を目指す」ことを教育理念として掲げ、地域の環境や文化、福祉、そして、ものづくりなど、特色のある教育活動を展開しております。卒業生は二千百名を越え、地元に残る卒業生も多く、地域を支える人材として今後ますますの活躍が期待されております。来る10月2日には創立10周年記念式典と記念講演を行う予定です。



2 秋田県立 矢島高等学校

創立100周年

本校は大正15年4月1日に矢島町立農業補習学校として創立されて以来、本年で100周年という大きな節目を迎えます。昭和23年に秋田県立矢島高等学校となり、時代の変遷に応じた幾多の学科改編や校舎の移転を経て、豊かな歴史と伝統を築いてまいりました。昭和51年に制定された校訓「不愼不啓」の精神のもと、部活動や海外ボランティア、近年では連続して東北六県高等学校生徒商業研究発表大会で優秀な成績を収めるなど、多方面で確かな実績を残しています。令和6年度からは小中高連携もスタートし、地域に根ざした教育をさらに深化させております。この長きにわたる歩みを祝し、10月31日には記念式典が行われます。



これからの行事ご案内

第39回輝き会員交流会

期 日	10月15日(木) (当初の年間計画では10月14日(水)を予定しておりましたが、講師をお願いする都合で10月15日(木)に変更しております。)	研修主題	「食べるチカラは生きるチカラ」
内 容	明治の食育「高校生のための健康応援セミナー」 未来のための栄養改革、受験飯でパフォーマンスの土台を作ろう！	講 師	株式会社 明治 より 食育の専門家を派遣していただく予定です。
会 場	秋田市 秋田県生涯学習センター		
テーマ	食べて、育てて ^{キラキラ} 輝く 未来		

第54回全県正副会長会議

期 日	令和9年1月23日(土)
会 場	秋田市 パーティーギャラリー I TYATAKA

今年度の地区交流会は東北地区高P連秋田大会を開催したため休止となります。

令和9年度の予定	
県北地区交流会	担当校 大館国際情報学院高校
中央地区交流会	担当校 由利工業高校
県南地区交流会	担当校 湯沢高校

高校生総合補償制度－傷害総合保険のご案内－

大切なお子さまを学校が休みの日でも24時間365日補償します！

【お子さまのケガ、個人賠償責任、いじめなどのトラブル】 ※自転車事故限定プランは補償内容が異なります。

ご加入手続きは、WEBで簡単申込み！24時間いつでも、スマートフォンやタブレットからアクセス可能です！※新2、3年生も中途加入可能です。下記の事務幹事代理店までご連絡ください。

補償内容（2026年度入学者用パンフレット）は、右の2次元コードからご覧いただけます。



Point！ 自転車搭乗中の事故が増えています

高校生総合補償制度では、ご本人のケガのほか、個人賠償責任補償で他人への賠償事故に備えられます。示談交渉サービス付(日本国内のみ)で安心です。



★秋田県自転車条例にも対応！★

△万が一に備えてヘルメットの着用を。

学校単位の交通安全講習なども承っております。下記の事務幹事代理店までご相談ください。

オプション 弁護のちからのご案内

いじめ・SNS被害・自転車との衝突による被害など

上記の法的トラブルにあった時の弁護士費用をサポートします。

【弁護士費用保険金、法律相談・書類作成費用保険金】

▼「弁護士紹介サービス」
▼「被害事故・嫌がらせ相談窓口」警察OB・OG等
トラブル対応の専門コンサルタントにお電話でご相談

無料！

令和8年度プランは、多くの方にご加入いただきましたので団体割引率を拡大し、保険金額を増額しております。

●お問い合わせ先	●事務局 秋田県高等学校PTA連合会 TEL 018-863-6681	●事務幹事代理店 秋田県保険代理店協同組合 株式会社アキタ保険 秋田市山王6-5-9 TEL 018-864-6921 (平日9時～17時)	●引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社 秋田支店秋田支社 秋田市大町3-3-15 TEL 050-3788-3553 (平日9時～17時)
----------	---	--	--

○上記は概要を説明したものです。詳しい内容については、事務幹事代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。10月27日以降のお申込みは上記事務幹事代理店へご連絡ください。

SJ26-11807 (2026/8/7)

編集後記

会報第138号の発刊にあたりましては、本来調査広報委員担当者全員で取り組む予定でしたが、事務局サイドのタイトなスケジュールと合わず、正副委員長が主となり制作を進めることになりました。今回は例年と違い、第75回東北地区高P連秋田大会の記事を2ページに渡り紹介させていただいております。次回第139号については委員全員で色々な話し合いを行い、全県のPTA会員皆さんへ高P連の活動内容の「共有」が出来る情報誌を目指していきたいと思っております、よろしく願います。

(高P連副会長 調査広報委員長 照井 元)

